

8月28日：FRBの低金利維持の見通しで株式は上昇

ベトナム株は金曜日に上昇した。FRBのパウエル議長の講演によって投資家心理が好転したことが要因だった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.49%高の878.98ポイントで取引を終えた。直近2営業日も上昇していた。

VN指数は木曜日に0.14%高で取引を終えていた。

出来高は3億9830万株で売買代金にして7.7兆ドンが取り引きされた。

225銘柄の上昇に対して180銘柄が下落した。

パウエル議長が米国はインフレになったとしても低金利を続けると示唆したことで投資家心理が大きく改善した。

ベトナム以外のアジア株も軒並み上昇した。

大型株に資金が流入した。BIDV銀行(BID)、ベティンバンク(CTG)、FPTグループ(FPT)、ペトロベトナムガス(GAS)、HDバンク(HDB)、マッサングループ(MSN)、モバイルワールドインベストメント(MWG)、ノバランド不動産(NVL)、フーニュアンジュエリー(PNJ)、PVパワー(POW)、ビンホームズ(VHM)、ベトジェット航空(VJC)、ビナミルク(VNM)、VPバンク(VPB)などに資金が向かった。

Thnah Cong証券によると、市場は880-900ポイントに向かって上昇を続けると予想されている。

しかしながら、銘柄によってまちまちの動きは続くだろうとのことだった。

25セクターの内の14セクターが上昇した。卸売り、保険、証券、ヘルスケア、飲食物品などが上昇した。

下落したのは、不動産、IT、エネルギー、銀行、農業、運輸、水産加工などであった。

大型株が上昇したことで、VN30 指数は 0.91% 高となった。大型株の上昇は中小型株にも広がる展開となった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.73% 高の 125.84 ポイントで取引を終えた。

出来高は 7870 万株、売買代金にして 1.3 兆ドンであった。

外国人投資家はホーチミン取引所で 1.2 兆ドンの売り越しとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。